

# 中小企業のDX推進における障壁への対応

～DX推進の課題を跳ね返す「新しいITのリーダーズ」を目指して～

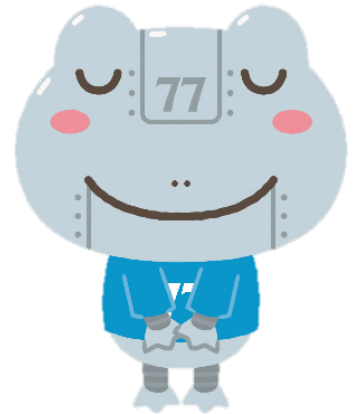
2024年1月25日

# ■ 自己紹介

名前：中津川 拓（なかつがわ ひらく）

所属：七十七デジタルソリューションズ株式会社（出向中）

役職：取締役企画部長（呼称：CDO）  
（地域企業のデジタル化支援・デジタル人材育成に関する企画立案）



経歴：

- ✓ 2000年 七十七銀行入行。宮城県内外の営業店で融資等を担当
- ✓ 2011年 東日本大震災後、銀行システムの共同化プロジェクト発足  
統轄チームの一員として総合企画部に所属
- ✓ 2016年 システム共同化プロジェクト完了後、総合企画部内に  
IT戦略室を新設し、2018年から同室室長
- ✓ 2019年 行内のデジタル戦略の企画立案・デジタル改革に特化して  
いくため、デジタル戦略部を新設・課長、副部長を歴任
- ✓ 2020年 デジタル戦略部内にITサポートデスクを設置
- ✓ 2023年7月～ 七十七デジタルソリューションズ開業に伴い当社出向

七十七の  
デジタル分野の  
開拓者

モットー  
「人生は敗者復活戦！」

# ■七十七グループの取り組み

七十七グループはどうなりたいのか？ その思いを新たな経営計画としました

新・経営計画

Vision  
2030<sup>®</sup>

未来を切り拓くリーディングカンパニー

長期的に目指す  
「なりたい姿」

七十七グループは、地域社会の繁栄のため、  
最良のソリューションで感動と信頼を積み重ね、  
ステークホルダーとともに、宮城・東北から活躍のフィールドを切り拓いていく  
リーディングカンパニーを目指します

キーファクター

現在の延長線上ではない、  
新たな未来を切り拓いていくためには、  
その実現に向けたエンジン  
(=キーファクター)が必要となります

デジタルトランス  
フォーメーション

新事業  
新分野

人材

財務基盤

七十七の新規事業  
(2021年度～)

- |   |                          |
|---|--------------------------|
| 1 | 事業承継支援<br>ファンド組成         |
| 2 | 保有不動産の<br>外部賃貸           |
| 3 | 人材関連<br>子会社設立            |
| 4 | 信託業務への参入                 |
| 5 | 医療・介護事業者<br>向けファンド組成     |
| 6 | <b>デジタル化支援<br/>子会社設立</b> |
| 7 | 保険代理店子会社<br>設立           |
| 8 | 結婚相談事業参入                 |

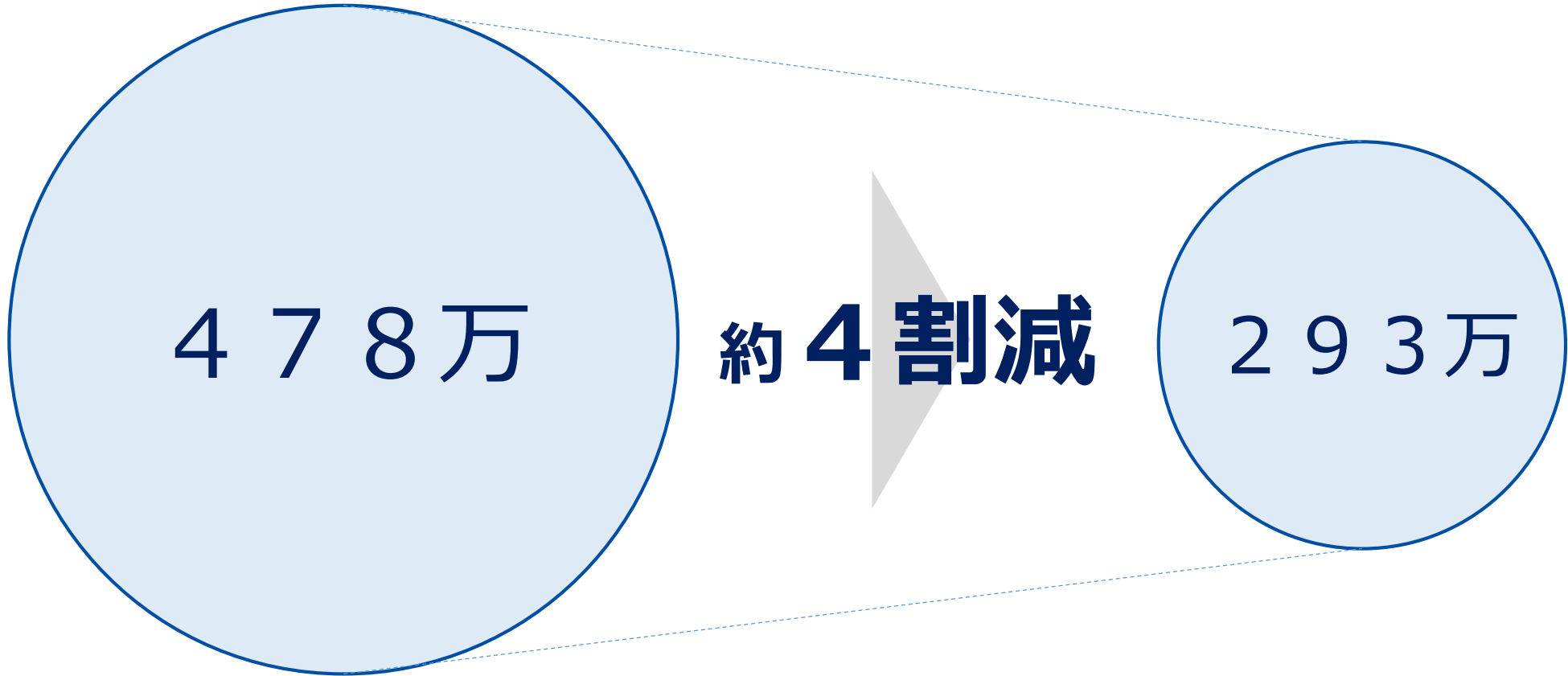
1. 東北地域におけるDXの現状と課題
2. 地域企業のDX推進における課題への対応
3. 成約事例のご紹介

# 1. 東北地域におけるDXの現状と課題

# ■これは何の数字でしょうか？

**2020年**

**2045年**

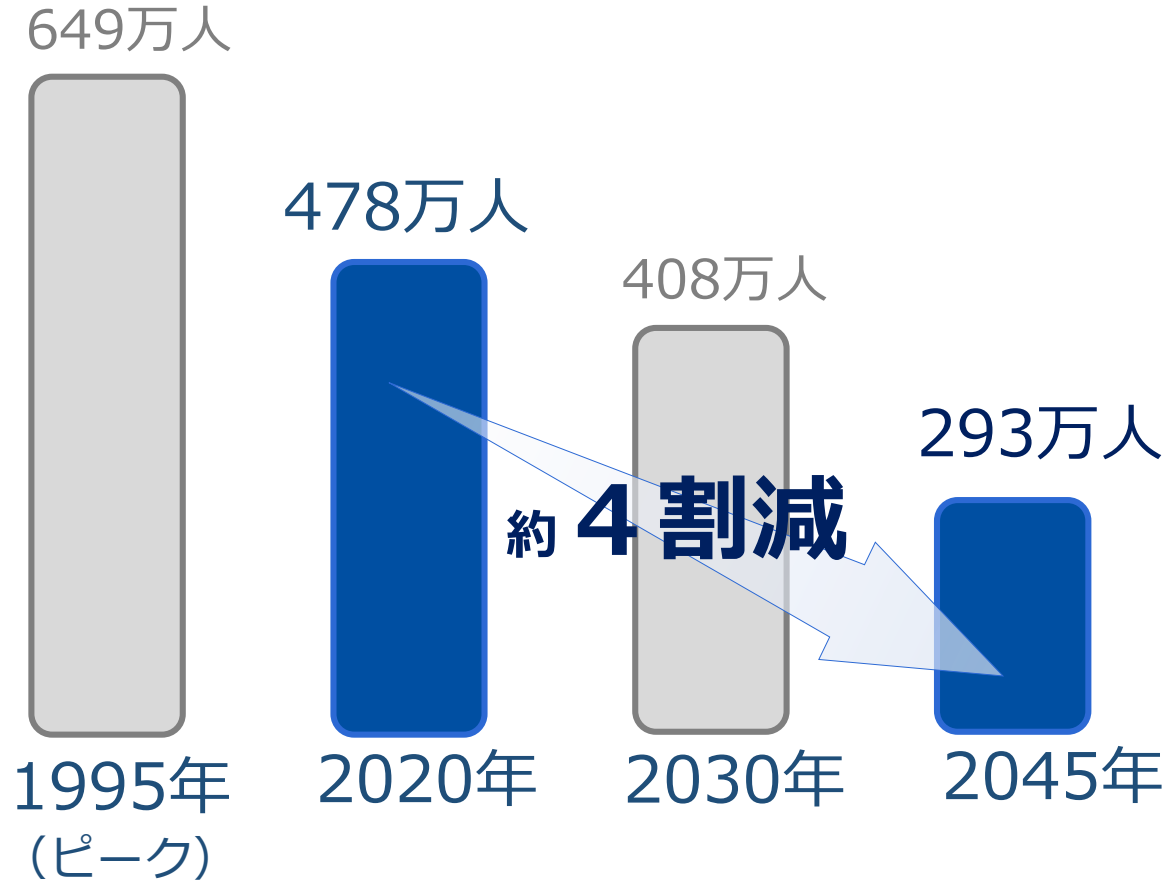


東北地方で今後約20年の間に4割も減ってしまうもの、、、

# ■ 生産年齢人口の大幅な減少

## 2020年 → 2045年 東北地域における生産年齢人口 (※) の減少率 (推計)

※国内の生産活動を中心になって支える15歳～64歳の人口



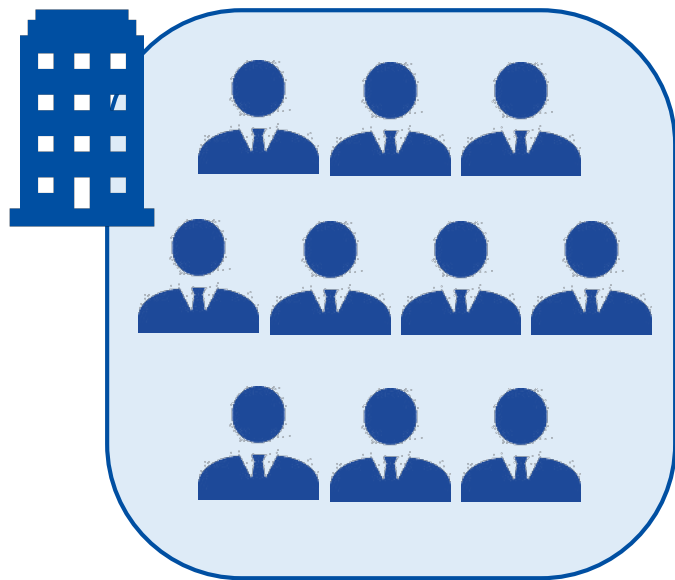
ほぼ確実に到来する未来

不可逆的な変化

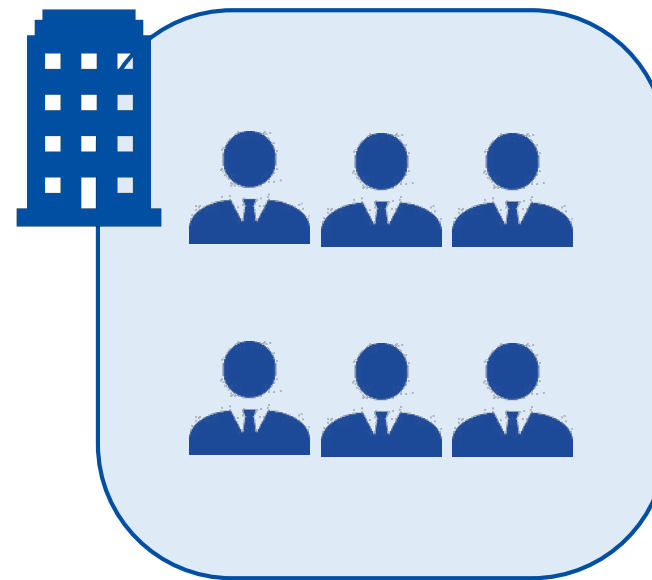
経営課題として織り込むべき事業環境の変化 (社会課題)

出所：総務省統計局「令和2年国税調査結果」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30年（2018）年推計）」

## Before (2020年)



## After (2045年)



- 従業員100名の企業が、60名で事業を継続しなければならない時代  
(すでに以前と比べて採用が難しくなっている)
- しかも、これまで頼りにしていたベテランが定年でいなくなる (2025年の崖)

地域企業はこのまま事業継続できるか？



**NO**



# ■ 事業環境の変化（社会課題）を乗り越えるには

100人の仕事を60人でやるための選択肢（マンパワー不足解消の打ち手）

① 増員

×そもそも人材確保ができない



② 多能工化  
(マルチタスク化)

○現状の陣容で対応できる  
×育成に時間・コストがかかる  
×人材流出リスクがある



③ BPR（業務改革）

○ムダな作業・コストを排除できる  
×一時的に労力・コスト負担が発生

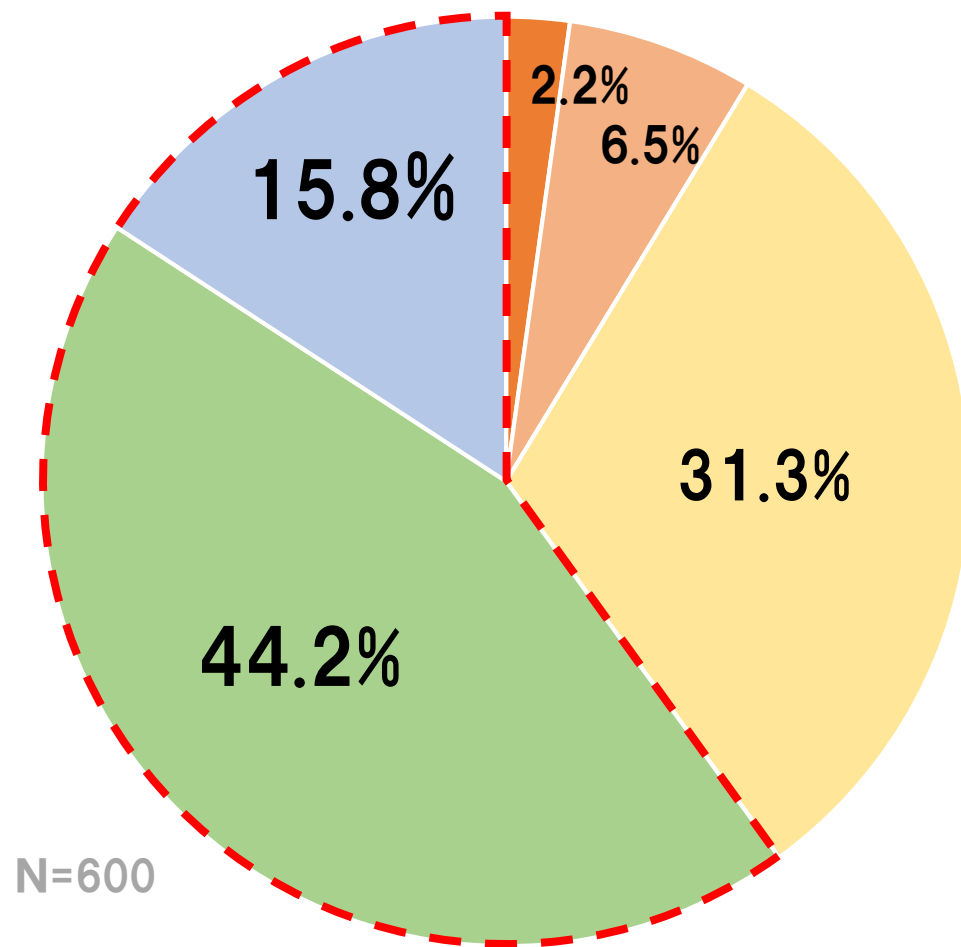


④ デジタル活用

○手作業を自動化できる  
×導入にコスト負担が発生

人手不足の根本的な対策は「DX」

## 宮城県内企業のデジタル化対応の取組状況



**6割の県内企業で  
デジタル化・DXが進んでいない**  
(宮城県外の東北地域も同様と想定)

- かなり進んでいる
- 進んでいる
- ある程度進んでいる
- あまり進んでいない
- 進んでいない

N=600

出所：宮城県「令和5年度宮城県内企業等のデジタル化・DXに関するアンケート結果」

# ■ 地域企業のデジタル化・DXが進まない理由

宮城県内企業がデジタル化を進めるうえで認識している課題

※ 七十七銀行デジタル戦略部時代のヒアリングと宮城県「令和5年度宮城県内企業等のデジタル化・DXに関するアンケート結果」を参考に記載

## ① 体制・ノウハウ

- だれに相談したらいいのかわからない
- デジタル化を進める組織がない
- 人材がない、育成するリソースもない
- 課題解決の具体的な方法がわからない

## ② マインド

- 社員・経営者がデジタル化に抵抗感がある
- そもそも課題と感じていない
- 全体で合意している方針がない

## ③ 予算・費用

- 新たな投資をする資金の確保が困難

信頼できる相談相手が不在

危機意識・変革マインド不足

ビジョン・進め方の認識不足

検討要員・体制が未整備

コスト面の不安

障壁となっている課題

**DXで未来を変えるには、この課題を埋めなければ！**

# ■ 課題に対する七十七グループの対応

## 地域企業の課題

信頼できる相談相手が不在

危機意識・変革マインド不足

ビジョン・進め方の認識不足

検討要員・体制が未整備

コスト面の不安

## 打ち手

①

専門子会社の立ち上げと  
行員のITリテラシー向上

②

マインド醸成からはじめる  
伴走型コンサル

③

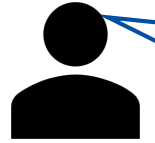
補助金の有効活用と  
低コストサービスの提供

## 2. 地域企業のDX推進における課題への対応

### ① 「専門子会社の立ち上げと行員のリテラシー向上」

# ■新会社立ち上げの背景

## ～デジタル戦略部（ITサポートデスク）時代に聞いたお客様の声～



そろそろシステムの更改が、、セキュリティも心配だし、、紙もなくしたいし、、



ベンダーは我が社の業務実態をよくわかっていないし、相談するのは抵抗がある



銀行には長年に亘り色々相談してきたから、ついでにシステムの話もできる

銀行は中立的だし、システムを売り込まれない安心感がある



資金繰りだけでなく、デジタル活用による経営課題解決の相談にも乗ってほしい

こんなに必要とされているのに、、、片手間ではいけない!

専門化して、自らが地域企業のデジタル相談窓口になって伴走しよう!

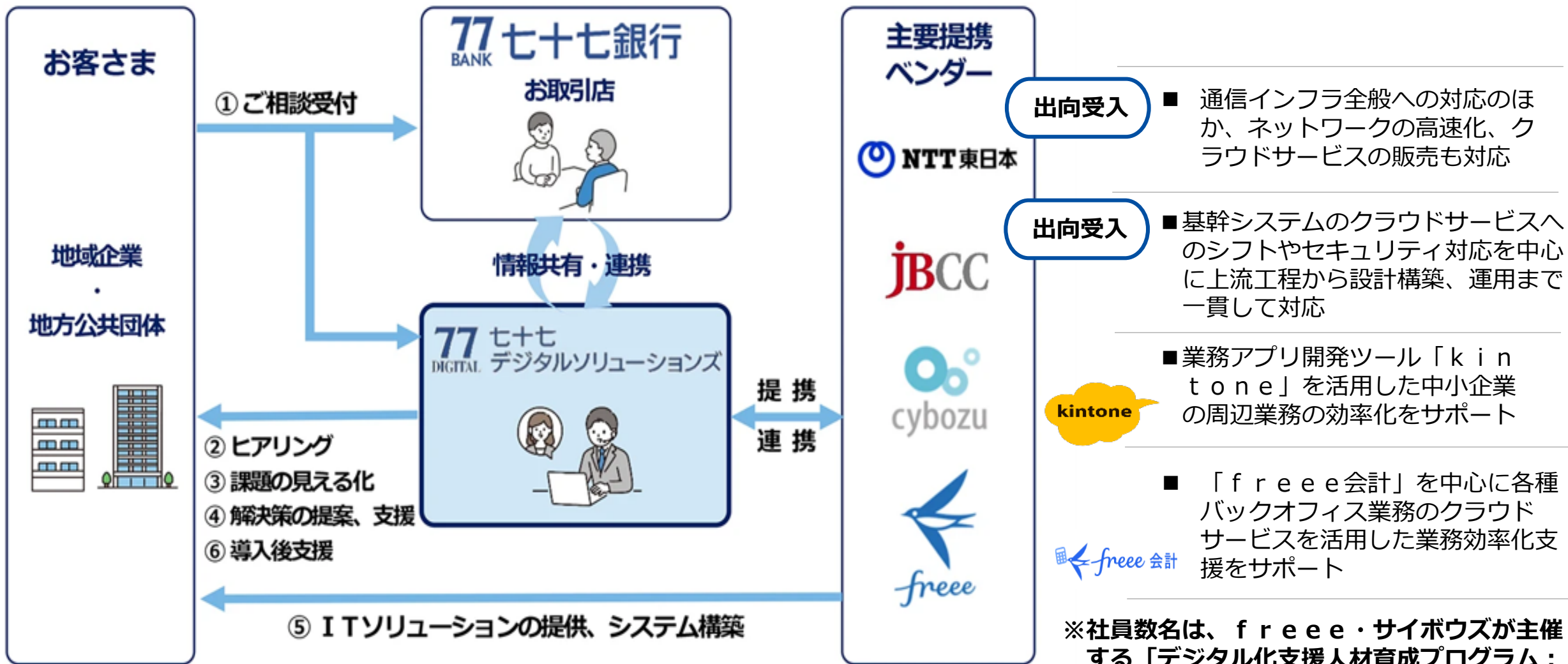
ニーズはある! 長期目線で考えればビジネスの柱に育つはず!

# ■七十七デジタルソリューションズについて

<b>企業名</b>	七十七デジタルソリューションズ株式会社 77 Digital Solutions Co.,Ltd			
<b>Purpose</b>	< 地域課題解決への貢献 > 地域企業のDX推進による本業支援 地域経済の活性化および持続的成長の実現			
<b>所在地</b>	仙台市青葉区国分町一丁目4番地9号 enspace			
<b>資本金</b>	200百万円	<b>株主</b>		株式会社七十七銀行（100%）
<b>代表者</b>	取締役社長 加藤 雅英 （七十七銀行 執行役員）		<b>人員</b>	16名 （システム系外部出向者を含む）
<b>設立日</b>	2023年5月12日		<b>開業日</b>	2023年7月10日
<b>主な事業内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆デジタルソリューション導入および利用に関するコンサルティング</li> <li>◆デジタル人材育成に関するコンサルティング</li> <li>◆上記に附帯または関連する各種講演会、研修会、セミナー等の開催および受託業務</li> </ul>			

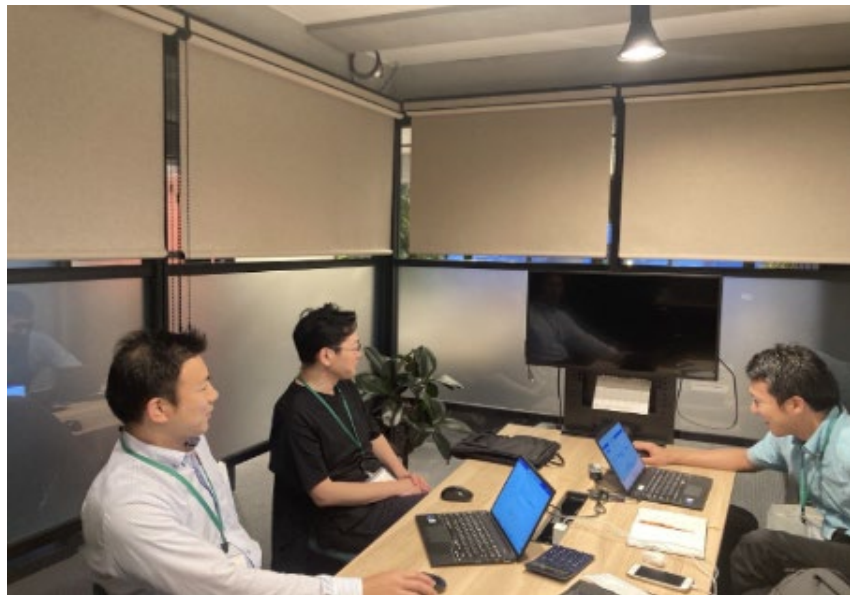
**地域のお客さまのデジタル化・DXに向けた取組みを  
伴走支援するために作られた七十七グループの新会社**

## 銀行の強み、外部ベンダーのノウハウを活かした支援体制



※社員数名は、free・サイボウズが主催する「デジタル化支援人材育成プログラム：『DIGITAL CAMP』」に参加実績あり





# ■行員の I T リテラシー向上

## ① 営業店行員向け研修会

- ・デジタルニーズの捕捉等にかかる研修会を定期開催
- ・ヒアリングのポイントや成功事例は行内ニュース等でも紹介

## ② 「デジタル人材育成プログラム」におけるベース人材の育成

### ■ 定義

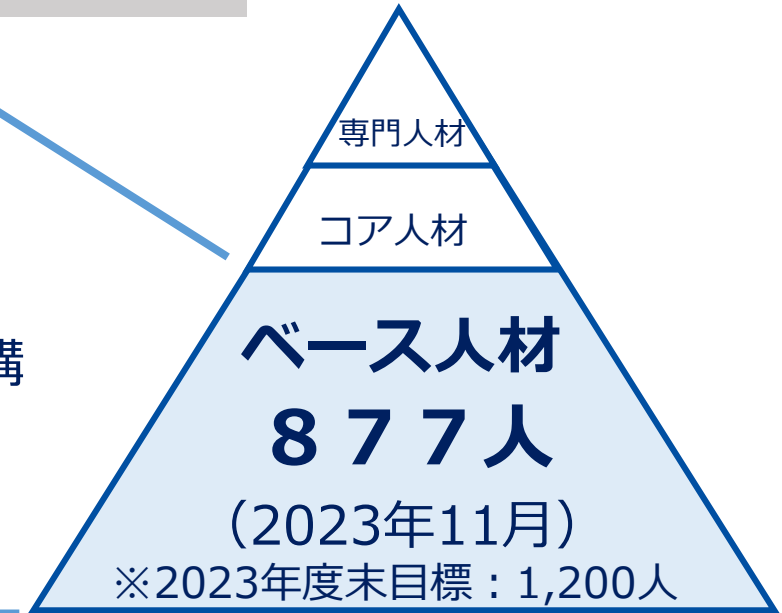
能動的にデジタル分野について学び、  
行内外の D X の土台となる人材

### ■ 認定基準

- ・ I T パスポートの取得
- ・取引先のデジタル化支援等にかかる研修受講

### ■ 活動

取引先へのヒアリングを通じて、  
課題とデジタルニーズを捕捉



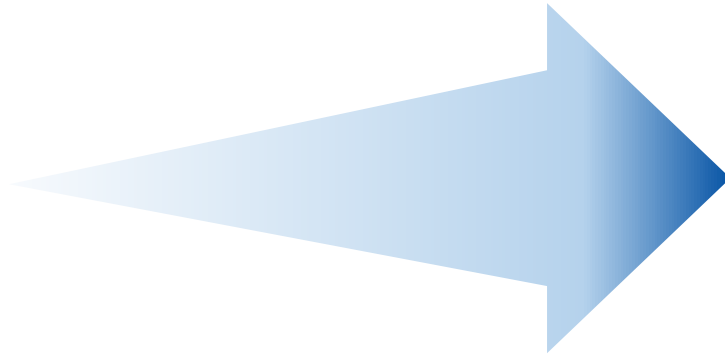
- ・七十七デジタルソリューションズに繋ぐ役割を担う行員のリテラシーがポイント
- ・銀行と連携し取引先のデジタルニーズを捕捉できる営業店行員の育成に注力

# ■ デジタルソリューションズへの相談件数

**デジタル戦略部  
(ITサポートデスク)**

月5~10件

※ 2020年4月~2023年6月



**七十七デジタル  
ソリューションズ**

月30~40件

※ 2023年7月~2023年12月

**約 4 倍**

**ヒアリングシートに基づく営業店からのトスアップ案件が約 4 倍に  
初期のニーズを捕捉できる銀行員のリテラシーが重要**

(行員向け研修会を定期開催、ITパスポートの取得励行 ('23年12月で約1,000名が合格))

## 2. 地域企業のDX推進における課題への対応

### ② 「マインドの醸成からはじめる伴走型コンサル」

# ■ポイント①危機意識・変革マインドの醸成

## ■現状への危機意識

■ 経営課題共有

■ 戦略・方針策定

■ 体制整備・導入サポート

■ 効果の検証

経営者に「変わらなければ！」  
と決意していただくために

### ■ 経営者向けセミナーや業種別セミナーの開催

ポイント

- ・ 将来確実に到来する事業環境の変化（生産年齢人口の大幅減少）
- ・ 建設業が直面する労働問題（2024年問題）等の業界の課題

### ■ 銀行グループの強みを生かした課題・ニーズの掘り起こし

ポイント

- ・ ●●業界における経営課題のほか、自社の課題、財務上の問題点、強み等の共有

変わるための情報を提供し、現状を認識してもらうことに注力（デジタル化ありきではない）

# ■ 経営者向け・業種別セミナーの事例

無料ご招待

## 七十七デジタル化推進セミナー

「DXって、どこからどう始めたらいい?」、「DXに取り組みたいけど、誰に相談したらいい?」そんなお悩みはありませんか?  
本セミナーでは、DX実現のために必要な取り組みや、デジタル化に向けたITツールの活用事例、今話題のChatGPTを活用した業務効率化についてお話いたします。  
また、セミナー後には交流会を開催しますので、クラフトビールを味わいながら、参加者との交流を深めていただければと思います。  
デジタル化・DXに興味がある経営者の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

**日時**

2023.11/17(金)  
15:00~17:00  
(受付14:30~)  
セミナー17:00終了 /交流会 17:50まで

**セミナープログラム**

裏面をご覧ください

**定員**

40名(原則1団体1名様まで)  
※定員となり次第、受付終了いたします

**お申込方法**

以下のURLまたはQRコードから専用サイトにアクセスし、お申込みください  
※お申込期限:2023年11月15日(水)

<https://www.jbcc.co.jp/event/2023/11/17/7001.html>

主催 七十七デジタルソリューションズ株式会社  
共催 JBCC株式会社

**会場**

CROSS B PLUS  
仙台市青葉区大町1-1-30新仙台ビルディング1F



**【プログラム】**

- ・なぜDXが必要か
- ・クラウド活用のススメ 他

お問い合わせ先 七十七デジタル化推進セミナー事務局  
✉ shien@77d-sol.co.jp ☎ 022-302-5398(七十七デジタルソリューションズ機代表)

## 経営者向け セミナー (11/17開催)

## 業種別 セミナー (建設業向け) (2/1開催予定)

2024.2.1(木) 15:00-17:00 (14:30受付開始)

参加費無料

仙台建設業協会の  
みなさま向け

## 2024年問題対策セミナー

建設業における時間外労働の上限規制の適用まで残すところあと2か月  
働き方改革関連法への対応はお済みですか?  
建設業界が直面している2024年問題の影響と  
ITツールを活用した対応策をご紹介します  
2024年問題を乗り越えるために、企業が行うべき対策とは…?



主催:七十七デジタルソリューションズ株式会社  
共催:freee株式会社  
協力:税理士法人あさひ会計

### <プログラム>

- 15:00~15:30 建設業界におけるDXの必要性について  
(講師:七十七デジタルソリューションズ株式会社  
コンサルティング支援部長 上野洋介)
- 15:30~16:00 働き方改革関連法の概要と押さえるべきポイント  
(講師:税理士法人あさひ会計)
- 16:00~16:10 休憩
- 16:10~16:35 2024年問題を乗り越えるためのDXのファーストステップ  
(講師:freee株式会社 斉藤祐介)
- 16:35~17:00 人事労務管理におけるデジタル化の具体的事例  
(講師:freee株式会社 斉藤祐介)

### <会場>

宮城県建設産業会館  
(仙台市青葉区支倉町2番48号)



アクセス  
地下鉄:南北線「勾当台公園駅」徒歩15分  
バス:「交通局大病院前」下車徒歩1分  
(乗り場:仙台駅前乗客上杉通  
LABI仙台店東側60番バス停)

※ご参加者様の情報は、本セミナーのアンケート調査やアフターフォローを目的に、共催各社で共同利用いたします。

【お問い合わせ】2024年問題対策セミナー事務局

✉MAIL:shien@77d-sol.co.jp ☎TEL:022-302-5398(七十七デジタルソリューションズ機代表)

# ■ポイント②なりたい姿を見据えた長期目線の戦略策定

## 「未来を変える実現可能な戦略」 とするために

■ 現状への危機意識

■ 経営課題共有

■ **戦略・方針策定**

■ 体制整備・導入サポート

■ 効果の検証

■ 将来「なりたい姿」の設定

ポイント

- ・バックキャストで考える
- ・トップの想いを社内に共有・浸透させる

・営業利益●●億!  
・宮城の●●業界を  
代表する企業!



■ Think Big , Start Small (着眼大局・着手小局)

ポイント

- ・一方で施策は足元から小さくスタートし、段階的に実施 ※DXは一足飛びには実現できない!
- ・ギャップを整理のうえ、初手は初期投資の少ないクラウドサービスの活用が効果的

現状となりたい姿のギャップを埋める「打ち手+優先順位」を設定し、長期目線で段階的に取り組む

# ■ 優先すべきは「守りのDX」

## 攻めのDX

## 守りのDX

主な内容

- 既存商品・サービスの高度化
- 新たな価値の提供
- 顧客接点の抜本的な改革
- ビジネスモデルの抜本的な改革

- 業務処理の効率化・省力化
- 業務プロセスの抜本的な改革
- 組織、プロセス、企業文化・風土の改革

影響範囲

**社 外**  
(顧客・社会等のステークホルダー)

**社 内**  
(従業員)

ねらい

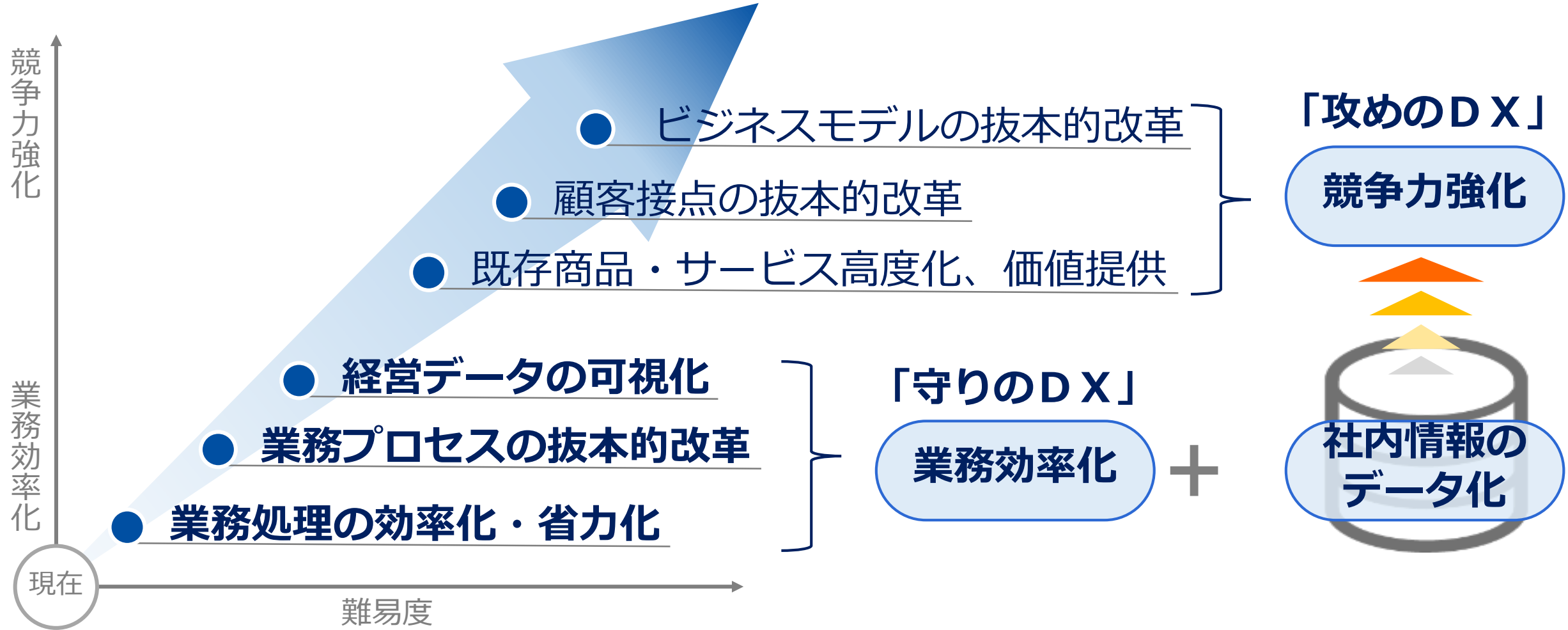
**競争力強化**

**業務効率化**

**東北地域の企業にとって「守りのDX」は必須**



# ■ 「守りのDX」から「攻めのDX」へ



比較的難易度の低い「守りのDX」を進め、生産年齢人口の減少に対応  
社内データを蓄積し、将来的に「攻めのDX」に活用

# ■ポイント③自走できる水準を意識した伴走

## 「自社が主役のデジタル化」のために

### ■ 現状への危機意識

### ■ 経営課題共有

### ■ 戦略・方針策定

### ■ 体制整備・導入ポイント

### ■ 効果の検証

### ■ トップも関与するプロジェクト体制

#### ポイント

- ・ 社長から実務作業員まで、各層からプロジェクト推進担当者を選定
- ・ 各層に七十七デジタルソリューションズの社員もマッチアップ

### ■ 操作・効果の体感

#### ポイント

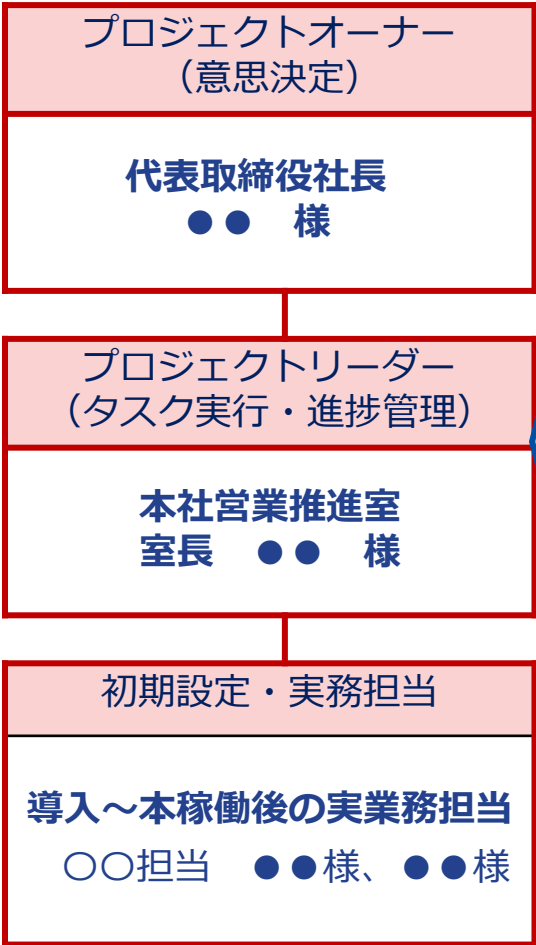
- ・ 自走を意識した膝づめの操作研修と改善に向けたディスカッションに参画
- ・ 定量効果のほか、デモ機の実演による効果の体感（経営層を巻き込んだ体感研修会の開催等）

変革意識と業務実態を全社で共有しながら、  
最後は自走してもらおう（導入して終わらない）

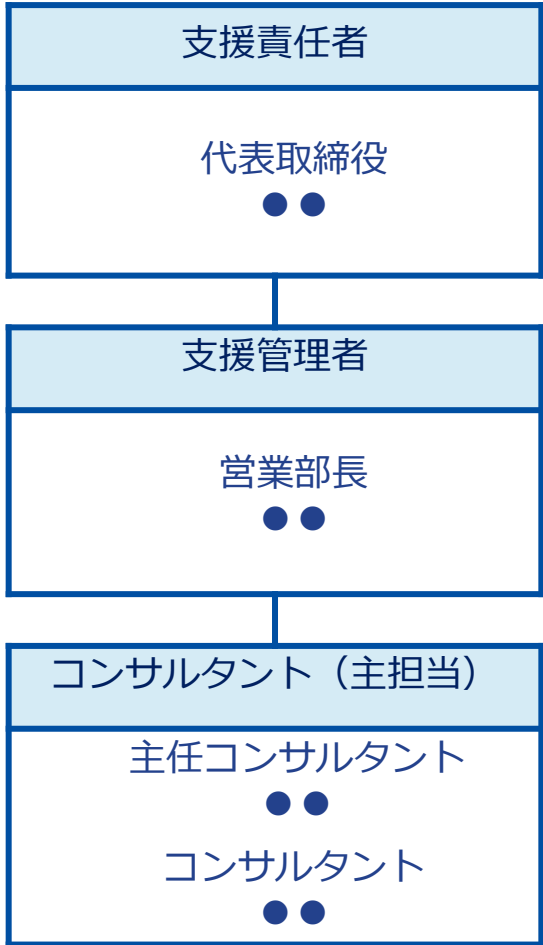
# ■プロジェクト体制と伴走支援

## ■推進体制（例）

### <株式会社●●様>

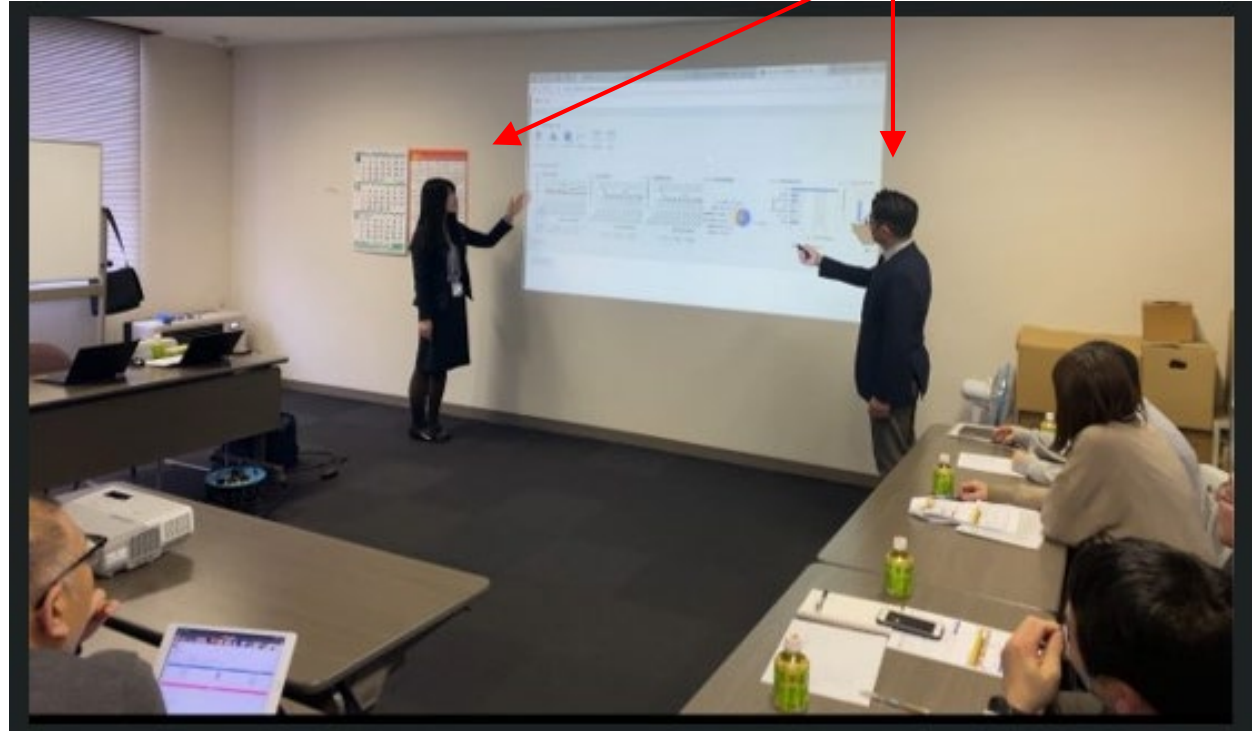


### <七十七デジタルソリューションズ>



## ■伴走支援の様子

(弊社社員)



クラウドサービスのデモ操作を通じて、  
社長を含めたプロジェクトチームのメンバーに  
実際に業務の効率化を体感してもらっている様子

## 2. 地域企業のDX推進における課題への対応

### ③ 「補助金の有効活用と低コストサービスの提供」

# ■ 補助金の有効活用

変革マインドは醸成されたが、最後は資金面、

**補助金の積極的な活用・紹介で後押し！**

**(活用事例) 経済産業省補助金事業に参画し、コンサル料やセミナー開催に補助金を活用**

【経済産業省】  
令和5年度 地域DX促進環境整備事業（約4億円）

## 東北DXコンソーシアム

### DIGITAL CAMP

※free、サイボウズが立ち上げた一般社団法人

主幹事

構成員

七十七デジタルソリューションズほか複数地銀等

補助対象

東北の企業におけるデジタル化の取り組み

総額

3,200万円

上限

200万円/社

※IT導入補助金、ものづくり補助金なども積極的に活用！

## 地域DX促進環境整備事業について

### 1. 補助事業について

- お客様のデジタル化に向けたゴール設定・現状分析・課題特定・将来業務の設計に加えて、ソリューションの実装や定着化といった戦略の実行部分の伴走等を支援いたします

### 2. 支援の提供について

- 支援契約は主幹事である(社)DIGITAL CAMPとの契約となります
- 支援実施前にDX 推進指標の自己診断(※)を実施し、結果を独立行政法人情報処理推進機構(IPA)に提出してください



(※)DX 推進指標 自己診断結果入力サイト  
<https://www.ipa.go.jp/ikc/info/dxpi.html>

### 3. 支援の補助率について

- 補助金額は最大で2百万円となります。

区分	案件金額に対する補助率
地域未来牽引企業	100/100
その他	85/100

# ■サブスク型サポートサービスの取扱開始

低コストで気軽に相談していただける相手がほしい

少額・サブスク型のサポートサービスの取扱を開始！

## 77デジタルサポートサービス

コンサルティング実施後も、お客さまのデジタルに関する様々なお悩みに対する一番身近な相談相手として、継続して伴走支援するサブスクリプション型のサポートプランをご用意いたしました

kintone、freeeを導入したのは良いけど、社内でしっかり活用していかなければ…

困ったときにタイムリーにじっくり相談に乗ってくれるパートナーが欲しい

DX戦略作りやセキュリティ対策など、やらなければならないことが盛りだくさん



デジタル化・DXの取組みは、自社のペースに合わせて進めたい

～ お客さまのニーズに応じて選べる3つのサポートプラン～

### ベーシックプラン

kintone、freeeのお困りごとを気軽に相談したい方へ

オンライン  
面談サポート  
1回/月  
30分

Q&Aサービス  
3回/月

月払い ●万円/月

### スタンダードプラン

社内でkintone、freeeをしっかり活用していきたい方へ

オンライン  
面談サポート  
1回/月  
1時間

Q&Aサービス  
無制限

月払い ●万円/月

### パートナープラン

自社のデジタル化・DXに向けた身近な相談相手が欲しい方へ

オンライン  
面談サポート  
2回/月  
計2時間～

Q&Aサービス  
無制限

月払い ●万円/月～

## 3. 成約事例のご紹介


# ■ (事例 1) クラウドサービスを活用した業務効率化の支援

取引先名	●●株式会社 (宮城県)		
業 種	建設業 (土木工事ほか)		
従業員	約 8 0 名	年 商	約 1 0 億円
当社の課題と改善要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 勤怠管理を日報で行っている、有給休暇は手作業の管理で事務が煩雑</li> <li>・ 業務管理システムがバラバラで事務負担が大きい</li> </ul> <p>⇒「働き方改革関連法」に対応した厳格な管理をしたい！</p> <p>⇒システムを可能な限り連携させ業務を一元管理したい！</p>		
成約内容	free人事労務およびfree会計の導入・活用支援		
成約のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 経営層が「2024年問題への対策を打たなければいけない！」という強い危機感を持たせたこと</li> <li>■ なりたい姿の実現を見据え、初手は初期投資の少ないクラウドサービスの活用から取り組む提案を行ったこと</li> <li>■ デモ機での実演などを含め、プロジェクト推進担当者に寄り添う伴走型支援を提案したこと</li> </ul>		





## ■ (事例2) DX認定取得の支援

取引先名	●●株式会社 (福島県)		
業種	不動産業 (住宅販売・賃貸)		
従業員	約80名	年商	約21億円
当社の課題と改善要望	<p>・デジタル活用を意識しているが、全社を挙げた「DX Ready」の状態になっていない</p> <p>⇒<b>社内のビジョンとDX戦略を整備したい</b></p> <p>⇒<b>まずは「DX認定」を取得したい!</b></p>		
成約内容	<b>「DX認定」取得支援</b>		
成約のポイント	 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 経営層が「将来の事業環境の変化を見据え本気でDXに取り組まなければいけない!」という<b>強い危機感を持たせたこと</b></li> <li>■ なりたい姿の実現を見据え、<b>段階的に対応していく提案</b>を行ったこと</li> <li>■ 「DX認定支援」を皮切りに、将来にわたりDXに向けた伴走支援を行っていくスタンスを示したこと</li> </ul>		

## ■ 本日のまとめ

- 東北地域の生産年齢人口の減少は**確実にやってくる事業環境の変化**
- 一方で、進んでいない地域企業のデジタル化・DXを支援するために、**「七十七 デジタルソリューションズ」を設立**
- 伴走型支援のポイント
  - ① 事業環境の変化に関する情報提供と課題認識により、**危機意識と変革マインドを醸成**
  - ② **長期目線で打ち手と優先順位を設定し「未来を変える実現可能な戦略」を策定**
  - ③ **自走できる水準を意識した伴走支援により「自社が主役のデジタル化」を実現**
- **補助金の活用や低コストサービスの提供**

**地域の持続的成長のため  
七十七デジタルソリューションズは地域企業に伴走し  
デジタル化・DXを支援していきます！**

デジタルで、お客さまの未来を、そして、地域の未来をかえる

ご清聴ありがとうございました



**77**  
DIGITAL

七十七  
デジタルソリューションズ